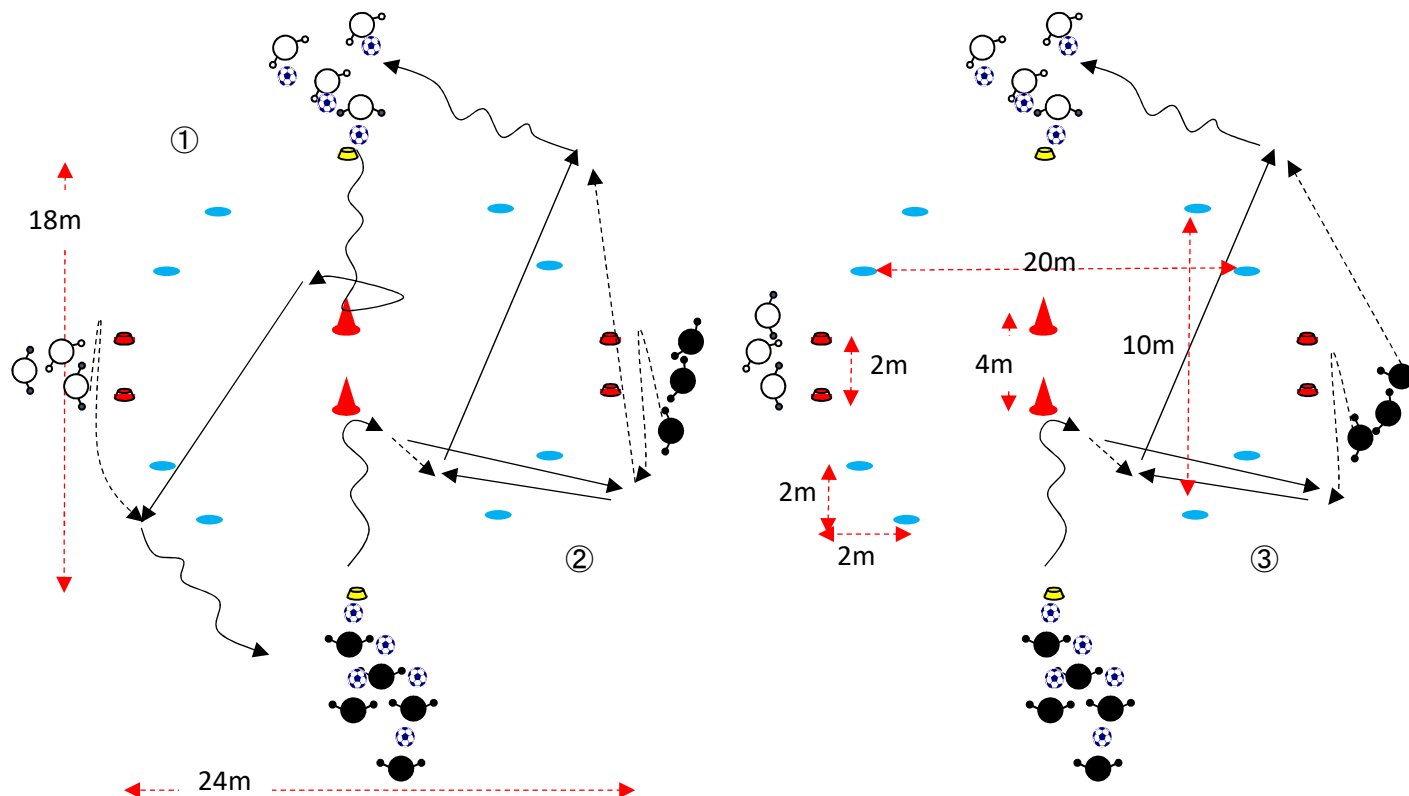


W-up パス&コントロール



オーガナイズ

(1)大きさ: 18m × 24m

(2)用具: ボール、コーン、マーカー

(3)方法:

- ①黄色マーカーから中央のコーンまでドリブル270度ターンして赤マーカーの選手へパス、赤マーカーの選手は逆の動きをしておいて遠い方の青マーカーの間で受ける
- ②黄色マーカーから中央のコーンまでドリブル、様々なターンをして赤マーカーの選手へパス、赤マーカーの選手は逆の動きをして近い方の青マーカーの間でパスを受けてリターンパスし、遠くの青のマーカー間で再び受ける
- ③②と同じようにスタートして3人目の選手が遠くの青マーカーの間に動き出す

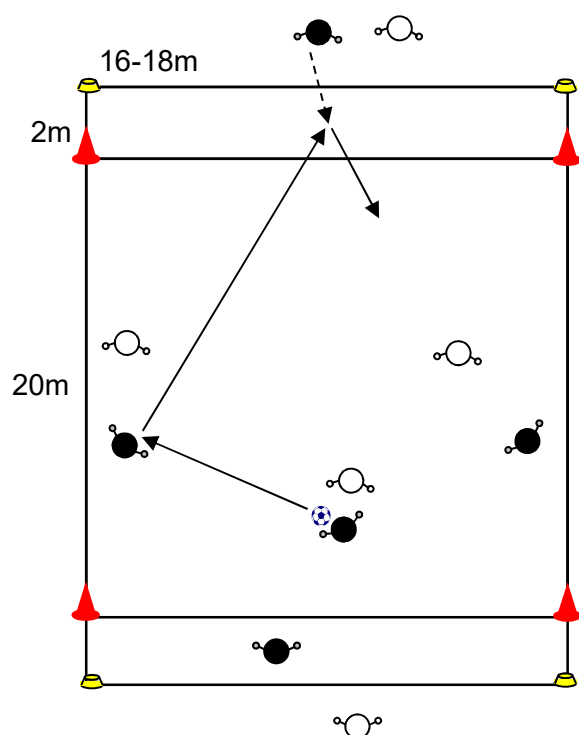
キーファクター

- ・パス & コントロールの質
- ・ターンの質
- ・動き出しのタイミング
- ・
- ・

留意点

- ・左右両周りを行う
- ・反復回数を確保するためにスタートのタイミングを決める(前の選手がターンをしたら など)
- ・積み上げとしてパスの質を要求し、その中でタイミングを要求していく

Tr.1 3対3+2ターゲット



オーガナイズ

- (1) 大きさ: 16-18m × 24m (ゾーンの幅2m)
- (2) 用具: ボール、ビブス、コーン、マーカー
- (3) 方法: ターゲットはタイミングよくゾーンに入ってボールを受けて前方のスペースに入ってプレーする
ターゲットからダイレクトにターゲットはなし
別の選手が入り替わってゾーンに入ってサーバーとしてプレーOK、方向が変わればターゲットになる

オプション

- ・後方サーバーへの直接リターンなし

キーファクター

- ・動きながらのパス、コントロールの質
- ・動き出しのタイミング
- ・スクリーン&ターン
- ・サポートの質

留意点

- ・落ち着いてプレーさせるためにポジションを続ける
- ・ターゲットは意図的に持ち出すことを促す
- ・状況に応じたテクニックを使うことを働きかける
- ・自ら前を向くチャンスを見逃さない
- ・サーバーとターゲットを含めた5人で有効なポジションを取り続けることを意識させる(サポートの距離・角度・タイミング)
- ・主導権を握るために動きの習慣化(パス&ムーブ、ボールに寄る)
- ・攻撃の質を高めるために守備への働きかけを忘れない。
チャンスがあればターゲット・サーバーへの守備にも働き掛ける

パススピード

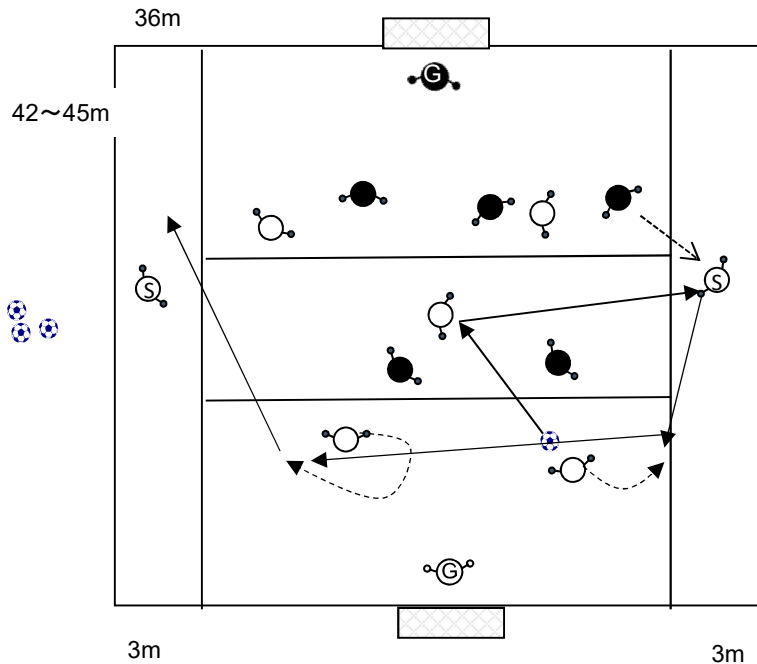
全体のアベレージ・ベースを上げよう！

実技③

ゴールを目指す(ポゼッション)

2018 U-12NTC

Tr.2 5対5+サイドサーバー+GK (4ゴール)



オーガナイズ

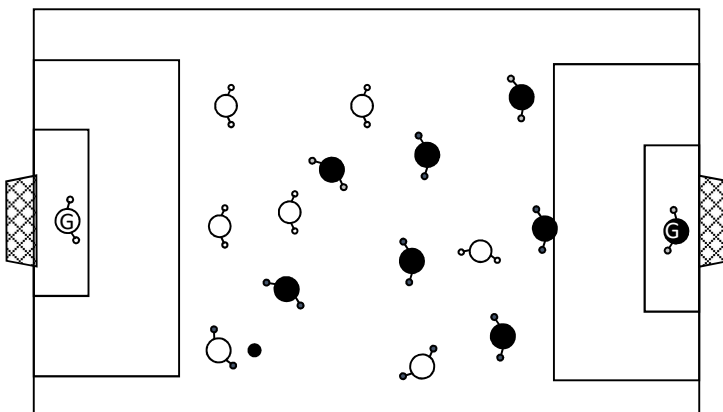
- (1) 大きさ、42m~45m×30m+3m+3m
- (2) 用具：ボール、ゴール、ビブス、マーカー、
- (3) 方法：GKからスタート

- ・サイドのスペースには守備側は奪いに行ってもよい。
- ・サイドのサーバーはサイドのエリアのみでプレー

キーファクター

- ・動きながらのパス、コントロールの質
- ・動き出しのタイミング
- ・スクリーン&ターン
- ・サポートの質

Game 8対8



キーファクター

- ・攻撃の優先順位
- ・動きながらのパス、コントロールの質
- ・動き出しのタイミング
- ・スクリーン&ターン
- ・サポートの質

- ・ポジショニング
- ・攻撃の優先順位

GKポイント

Tr2 Game

- ・常にボール状況や周りの状況を観ながら攻守においてポジションをとりつづけているか
- ・コミュニケーション(コーチング)
- 1stDFの決定、オフのポジショニング、リスクマネージメント